

Ultra[®] Max II/Ultimate Mx II

Korean Patent 10-0579681

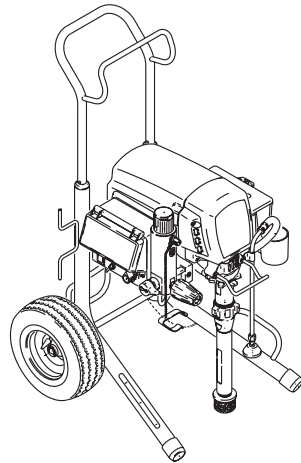
311388E

- 建築コーティングと塗装のポータブルエアレススプレー用 -

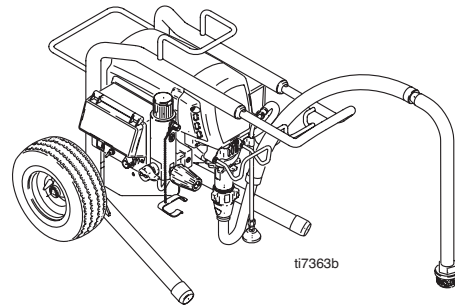


重要な安全情報。

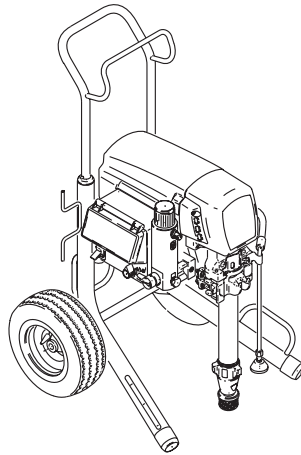
本取扱説明書のすべての警告および説明をお読み下さい。
説明書は保管しておくようにして下さい。



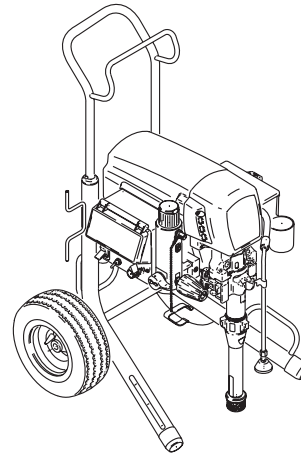
695/795 HI



695/795 LOW



MARK V







1095/1595 HI

PROVEN QUALITY. LEADING TECHNOLOGY.

目次

目次	2
型番	3
警告	5
コンポーネント記号と機能	7
一般的な修理情報	8
圧力開放手順	8
接地	9
故障対策	10
機械的な / 液体の流れ	10
電気系統	12
電気系統	13
電気系統	14
メモ	15
圧力制御ボード	16
100 - 120 Vac 北米と日本 / 台湾のモータ制御ボード	16
240 Vac モータ制御ボード	18
240 Vac フィルタボード	19
110 Vac U.K. モータ制御ボード	20
110 Vac U.K. フィルタボード	20
圧力調節ポテンシオメータ	22
圧力コントロールトランスデューサ	23
メモ	25
ドライブとベアリングのハウジングを交換	26
分解	26
組付	26
モータの交換	28
取り外し I	28
設置	28
695/795 の置換えポンプ交換	30
取り外し	30
設置	31
置換えポンプ交換 1095/1595/Mark V	32
取り外し	32
設置	33
メモ	35
Graco 社標準保証	36

型番





VAC	型番	種類	Lo-Boy	Hi-Boy
120 北米 	695	標準	255130	249642
		プレミアム	255131	249644
	795	標準	255132	249646
		プレミアム	255133	249648
	1095	標準		249651
		プレミアム		249653
	1595	標準		253060
プレミアム			253059	
Mark V			249904	
120 北米	1595	標準		249658**
		プレミアム		249659**
	Mark V			249903**
Ultimate Mx II 	695	標準	826093	826067
		プレミアム	826094	826069
	795	標準		826071
		プレミアム		826072
	1095	標準		826073
		プレミアム		826074
1595	標準		826082	
	プレミアム		826081	
Ultimate Mx II	1595	標準		826075
		プレミアム		826076
240 欧州 	695		255134	249663
	795			249666
	1095			249667
	Mark V			249905
240 欧州 マルチ・コード 	695		255135	249668
	795			249671
	1095			249672
	Mark V*			249907






* アジアとオーストラリア ;
** ETL 認可無し
全てのモデルが全ての国にあるとは限りません。

VAC	型番	種類	Lo-Boy	Hi-Boy
110 英国 	695			249673
	795			249674
	1095			249675
	Mark V			249906
240 アジア	695		255138	249681
	795			249683
	1095			249684
240 オーストラリア 	695		255139	249685
	795		255140	249687
	1095			249688
100 日本と台湾	695		255136	249676
	795		255137	249678
	1095			249680

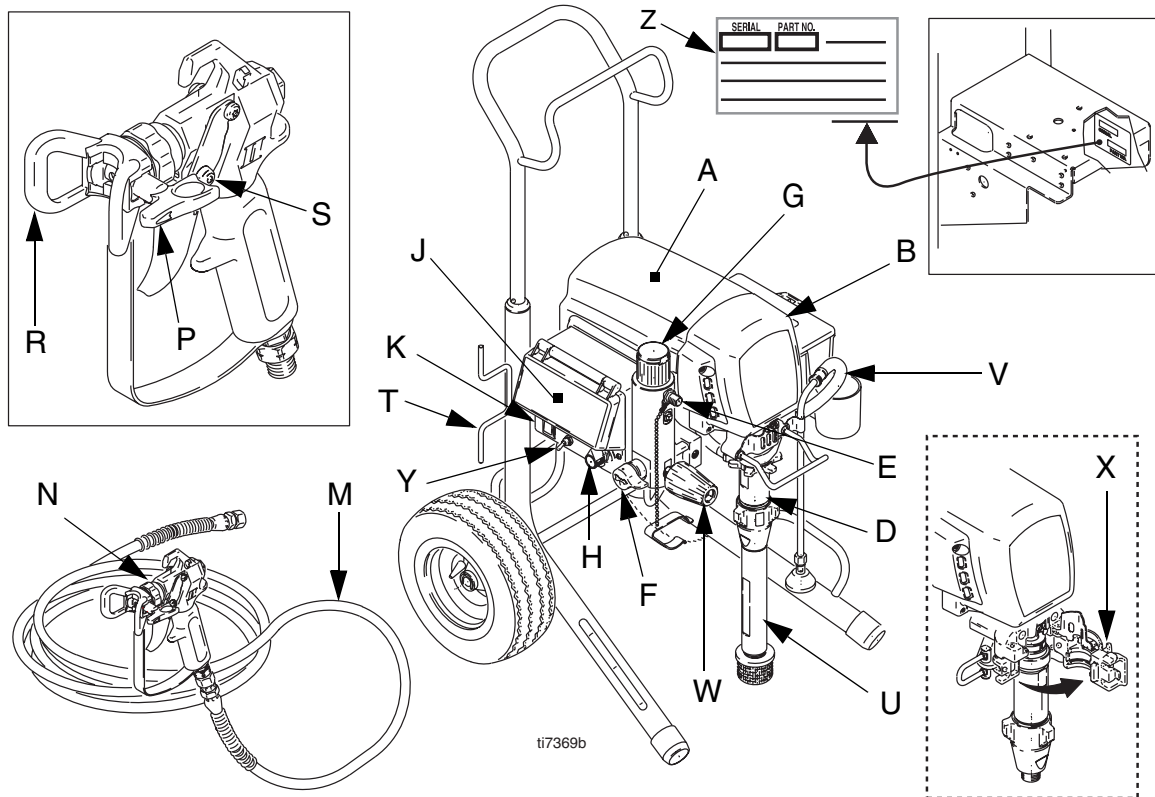
警告

以下の一般的警告は、本装置の設定、使用、接地、保守および修理に関するものです。個別の警告については、必要に応じて本説明書の本文に記載されています。本文中のシンボルマークはこの警告を示しています。説明書の本文中でこのシンボルが出てきた場合は、この頁で特定の危険について確認するようにして下さい。

	警告
	<p>火災、爆発の危険</p> <p>溶剤または作業場所中で気化した塗料のような可燃性ガスは、引火または爆発の恐れがあります。火災および爆発を避けるには：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 十分換気された場所でのみ使用するようにして下さい。 • パイロットランプやタバコの火、懐中電灯およびプラスチック製シートなどのすべての着火源（静電アークが発生する恐れのあるもの）は取り除いて下さい。 • 可燃性の液体をスプレー装置中またはその近くで使用する場合、あるいは洗浄、清掃用に使用する場合、スプレー装置を爆発性蒸気から最低 20 フィート (6 m) 離して下さい。 • 溶剤、雑巾およびガソリンなど、必要ない物を作業場所に置かないようにして下さい。 • 引火性の気体が充満している場所で、プラグの抜き差しや電気のスイッチの ON/OFF はしないで下さい。 • 作業場所にある装置および導電性物質を接地して下さい。接地の説明を参照して下さい。 • 導電性ホースのみを使用するようにして下さい。 • 容器中に発射する場合、噴霧器を容器の接地側に向けてしっかりと持ってください。 • 静電スパークが発生したか、またはショックを感じた場合は、直ちに運転を中止して下さい。原因を特定し、それが除去されるまで装置を使用しないで下さい。 • 作業場所に消火器を備え置くようにして下さい。
	<p>回転部品の危険</p> <p>回転部品により指やその他の体の部分を挟んだり、切断したりする可能性があります。加圧された装置は突然始動する可能性があり、この場合、重大な人身事故に至る恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 回転部品を汚れのない状態に保つようにして下さい。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないで下さい。 • 加圧された状態では、警告を表示せずに装置を始動させることが可能です。装置の点検、移動または修理前には、本説明書の圧力開放手順に従って下さい。電源またはエア供給接続を外します。
	<p>皮膚への噴射の危険</p> <p>ガン、ホースの漏れ部分または部品の破裂部分から噴出する高圧の液体は皮膚に突き刺さりまます。これはただの切り傷のように見えても、切断に至る重大な怪我になります。すぐに外科処置を受けて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ガンを人や体の一部に向けしないで下さい。 • スプレーチップの上に手を置かないで下さい。 • 液漏れを手、体、手袋または雑巾等で止めたり、防いだりしないで下さい。 • チップガードおよびトリガガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないでください。 • スプレーを行なわない時は、引き金をロックしてください。 • スプレー作業を中止する場合、または装置を清掃、点検、修理する前には、本取扱説明書の圧力逃がし手順に従って下さい。

	<h2 style="text-align: center; margin: 0;">警告</h2>
	<p>感電の危険</p> <p>不適切な接地、取り付けまたはシステムの使用により感電する可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 装置の修理を開始する前にメインスイッチの電源を OFF にし、電源コードを抜きます。 • 接地されたコンセントのみを使用するようにして下さい。 • 3 線延長コードのみを使用するようにして下さい。 • 接地先端部がスプレー装置および拡張コードにそのままの状態で接続されていることを確認して下さい。 • 雨に晒さないで下さい。室内に保管するよにして下さい。
	<p>加圧されたアルミニウム部品の危険</p> <p>1, 1, 1-トリクロロエタン、メチレン、塩化物、その他のハロゲン化炭化水素溶剤またはアルミニウム装置中で加圧された溶剤を含有する液は使用しないで下さい。これ等の溶剤、液を使用すると激しい化学反応および装置の破裂を引き起こし、死亡、重大な人身事故、物的損害につながる可能性があります。</p>
	<p>装置の誤用による危険</p> <p>装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最大使用圧力または最低定格システムコンポーネントの温度定格を超えないようにして下さい。すべての装置説明書の 技術データ をお読み下さい。 • 装置の接液部品に適合する液および溶剤を使用するようにして下さい。すべての装置説明書中の 技術データ を参照するとともに、液および溶剤製造元の警告表示を読んで下さい。ご使用の MATERIAL に関する全情報については、弊社代理店または販売店に MSDS をご請求下さい。 • 毎日、装置を点検して下さい。磨耗した部品や損傷した部品は直ちに修理するか交換して下さい。修理または交換の際には、Graco 純正部品のみを使用するようにして下さい。 • 装置を改造しないで下さい。 • 本装置は、定められた用途にのみ使用するようにして下さい。詳しくは Graco 社販売代理店にお問い合わせ下さい。 • 通路、尖った部分、回転部品および表面の熱い部分を避けて、ホースおよびケーブルの取り付けを行って下さい。 • ホースをねじったり、過度に曲げないでください。また、ホースを引っ張って装置を引き寄せないでください。 • 子供や動物を作業場所から遠ざけて下さい。 • 適用されるすべての安全に関する法令に従って下さい。 • 子供や動物を作業場所から遠ざけて下さい。 • 疲労していたり、薬物やアルコールを服用した状態で装置を操作しないで下さい。
	<p>身体保護具</p> <p>目の怪我、有毒気体の吸入、火傷および聴力喪失等の重大な人身事故を避けるため、装置の運転、修理を行う時、または運転場所にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。保護具の例としては以下のようなものがあります：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保護眼鏡 • 液体および溶剤製造元が推奨する服および呼吸マスク • 手袋 • 聴力保護具

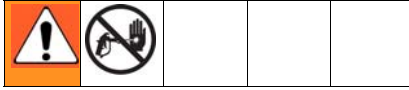
コンポーネント記号と機能



A	モータ	DC モータ、ブラシ無し、ファン冷却
B	ドライブ組付け	DC モータからローポンプへ電力を送ります
D	ローポンプ	スプレーガンで液の基から液体がスプレーされるよう送ります
E	液アウトレット	液体ホースがここに接続されています
F	プライム / スプレーバルブ	開いている時スプレーを満たしたり排水する（液体アウトレット圧力を弱める）のに使います
G	フィルタ	ガンをスプレーする液体の最終フィルタ
H	圧力コントロールノブ	液体アウトレット圧力をコントロール
J	プレミアムデジタルディスプレイ	モータ速度をコントロールして、ローポンプ・アウトレットの液体アウトレット圧力を維持します。圧力コントロールノブで作動します
K	オン/オフスイッチ	スプレーの主電源をコントロールする電源スイッチです
M	50 フィート (15 m) メインホース	1/4 インチ、ID、接地済み、両端にバネガードがあるナイロン製ホース
N	スプレーガン	ガン安全ラッチ付きの高圧スプレーガン
P	スプレーチップ	スプレーガンからチップを取り除かず、チップの詰まりを高圧の液体を用いて除去します
R	HandTite™ チップガード	注入による損傷の危険性をチップガードは削減します
S	ガン安全ラッチ	ガン安全ラッチはスプレーガンの引き金が間違っ使用されるのを防止します。コントラクター II ガンが表示されています。お持ちのガン取扱書を参照され、適切にガン安全ラッチを設定してください
T	ホースラック	保管するために巻かれたホースをまとめます
U	サクシオンチューブ	スプレーされるよう、基からポンプに液体を送ります
V	ドレンチューブ	スプレーを排水したり満たすのに使う液体アウトレット
W	AutoClean ₂ ™	逆フラッシュシステム
X	ベアリングハウジング / ProConnect™	ツール無しのポンプ取り除きとインストレーション
Y	WatchDog™ トグルスイッチ (V マークなし)	ポンプ保護システム
Z	モデル / シリアル タグ	スプレー型およびシリアル番号情報

一般的な修理情報

圧力開放手順



皮膚への噴射の危険

システムの偶発的な始動またはスプレーを防ぐため、システム圧は必ず手動で逃がす必要があります。高圧下の液が皮膚に突き刺さった場合、重大な人身事故を引き起こす恐れがあります。液の噴射、飛散または可動部品による人身事故の危険を減らすには、以下の場合必ず圧力開放手順を実行します：

- 圧力を開放するよう指示がある場合
 - スプレー作業を中止する場合
 - システム装置を点検、または修理する場合、
 - スプレーチップを取り付け、または清掃する場合
1. 圧力コントロールノブをゼロまで回します。
 2. オン/オフ・スイッチをオンにします。
 3. 電源供給コードをプラグから外します。
 4. 接地済み金属缶の縁にガンの金属部分をしっかり押し付けます。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。
 5. ガンの安全ラッチをロックします。
 6. プライムバルブを開けます。再度スプレーできるようになるまで、プライムバルブを開けた状態にします。

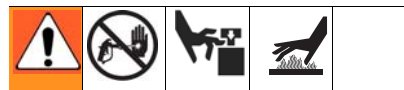
スプレーチップ、ホースが完全に詰まっていないか、または上記手順の実行により圧力が十分開放されているかについて疑問がある場合は、ナットまたはホース終端カップリングを保持しているチップガードをゆっくりと緩めて徐々に圧力を開放してから完全に緩めます。その後チップまたはホースの詰まりを除去します。

注意

圧力コントロールの誤作動を削減：

- 針ノーズペンチを使いワイヤを切断します。決してワイヤを引いてはなりません。コネクタを引いて下さい。
- ワイヤコネクタを適格に繋げます。雌コネクタにある絶縁された雄コネクタの平らな刃を中央に付けます。
- 圧力コントロールのその他接続への妨害を防ぐために、ワイヤの道順を注意してつけます。カバーとコントロールボックスの間にあるワイヤをつまんではいけません。

1. 修理の工程ではネジ、ナット、ワッシャ、ガスケット、電子的付属品は全て外しておくこと。これらの部品には普通は交換組立部品があります。



感電の危険

回転部品の危険

高温の装置表面に関する危険

感電を含む重傷を負う危険性を抑えるために、修理の検査に作動中あるいは電気関連の部品を指またはツールで触らないこと。検査が終了したら、スプレーをオフにしてプラグから外します。スプレーを操作する前に、全てのカバー、ガード、ガスケット、ネジ、ワッシャと覆いを設置します。

2. 問題が解決した後で**修理の検査**を行います。
3. スプレーが適切に作動しない場合、修理工程を確認して正しい手段がとられたか検証します。必要であれば、故障対策 10 ページを参照して、他にある可能な解決方法を調べてください。

接地

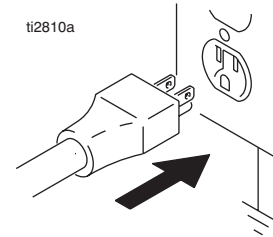


警告

接地プラグの不適切な取り付けまたは変更は、重傷または死を引き起こしうる、感電、火事あるいは爆発の危険性を結果的にもたらしめます。

1. ウルトラマックス II 695、795 と 1095 100-200 Vac のモデルは 50/60 Hz で 15A 回路の接地レセプタクルが必要です。ウルトラマックス II 1595/Mark V 120 Vac のモデルは 50/60 Hz 20A 回路で接地レセプタクルが必要です。220-240Vac のモデルは 50/60Hz の 10A 回路で接地レセプタクルが必要です。

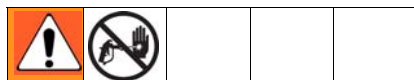
2. 接地先端部またはアダプタを改造しないこと。



3. 120 Vac: A 12 AWG、接地先端部付きワイヤ 3 本、300 フィート (90m) 延長コードを使用できます。220 - 240 Vac: ワイヤ 3 本、1.0mm (12 AWG) (最低)90m までの延長コード。コードが長いとスプレーの作用が低下します。

故障対策

機械的な / 液体の流れ



圧力を逃がします。8 ページを参照。

故障内容	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進みます。	処置方法 問題があれば、この欄を参照。
E=XX が表示されます	1. 故障しています。	1. 13 頁の表から解決法を決定します。
WatchDog システムのミストリップ。EMPTY が表示されます。ポンプが動作していません	1. WatchDog パラメータ範囲外の運転状態ポンプ出力が低い。以下を参照。	1. 圧力を下げます。操作説明書を参照して調整します。WatchDog が有効でない状態で操作するには、操作説明書を参照してください。
ポンプの出力が低い	1. スプレーチップが磨耗しています。	1. 圧力緩和の工程に関する警告を守り、チップを交換します。ガンまたはチップについての取扱説明書を参照してください。
	2. スプレーチップが詰まっています。	2. 圧力を弱めます。スプレーチップをチェックして拭きます。
	3. 塗料の供給	3. リプライム・ポンプを再び満たします。
	4. 取り入れストレーナが詰まっています。	4. 取り外し拭いて再び設置します。
	5. 取り入れバルブボールとピストンボールが適格に配置されていません。	5. 取り入れバルブを取り外し拭きます。ボールとシートに切り目が無いか見て、必要であれば交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。塗料は使用する前にこして、ポンプを詰まらせる粒子を取り除きます。
	6. 吸引ホース接続。	6. いかなる緩い接続も締めます。紛失したり損傷したシールが無いか調べます。
	7. 液体フィルタ、チップフィルタまたはチップが詰まっているか汚れている。	7. フィルタを拭きます。取扱説明書を参照してください。
	8. プライムバルブに漏れがある。	8. 圧力を弱めます。プライムバルブを修理します。
	9. ガン トリガが離れている時にポンプが打ち続けられないことを確認します。(プライムバルブは漏れていません。)	9. サービスポンプ。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。
	10. スロート・パッキングナットの周りでの漏れは磨耗または損傷したパッキングを意味します。	10. パッキングを交換します。ポンプ取扱説明書を参照してください。さらにピストンバルブシートに固まった塗料または切れ目が無いか見て、必要であれば交換します。パッキングナット/ウェット・カップを締めます。
	11. ポンプロッドの損傷。	11. 修理ポンプ。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。
	12. 低い小さい圧力。	12. 圧力コントロールノブを時計の針が回る方向に十分回します。圧力コントロールノブが適格に設置され、時計の針が回る方向に確実に回るようにします。問題が続く場合は、圧カトランスデューサを交換します。
	13. ピストンパッキングが磨耗または損傷している	13. パッキングを交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。

故障内容	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進みます。	処置方法 問題があれば、この欄を参照。
ポンプの出力が低い	14. ポンプの O リングが磨耗または損傷している。 15. 吸入バルブボールが材料で詰まっている。 16. 圧力設定が低過ぎる。 17. 厚いマテリアル使用時のホースの大幅な圧力低下。	14. O リングを交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。 15. 取り入れバルブを清掃します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。 16. 圧力を上げます。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。 17. 直径がより大きなホースを使用するか、またはホース全長を短くします。100 フィート of 1/4 インチ以上のホースを使用した場合、スプレー装置性能が著しく低下します。最適な性能を維持するためには、3/8 インチのホース（最低 50 フィート）を使用して下さい。
モータは作動しますがポンプが打ちません	1. 置換えポンプピン (32) が損傷しているか紛失している状態です。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。	1. ポンプピンが紛失していたらポンプピンの交換をします。保持スプリング (31) の全体が接続ロッドの溝にはまるようにして下さい。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。
	2. 接続ロッド組立て (43) が損傷しています。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。	2. 接続ロッド組立てを交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。
	3. ギアまたはドライブハウジングが損傷しています。26 ページを参照のこと。	3. ドライブハウジング組立てとギアに損傷が無いか確認します。必要であれば交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。
スロートパッキンナットへ塗料が大量に漏れる	1. スロートパッキンナットが緩んでいます。 2. スロートパッキンナットが磨耗または損傷している。 3. 排水ロッドが磨耗または損傷している。	1. スロートパッキンナットスペーサを外します。漏れが止まる程度までスロートパッキンナットを締めます。 2. パッキングを交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。 3. ロッドを交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。
ガンから液体が出ている	1. ポンプまたはホース内に空気が入っている。 2. チップの一部が詰まっている。 3. 液供給中の液が少ないか、または空になっている。	1. 全ての液体接続を調べてから締めます。エンジン回転数を下げ、プライム中は可能な限りポンプをゆっくり回転させます。 2. チップを除去します。チップガード取扱説明書 309640 を参照して下さい。 3. 液供給に再注入します。ポンプをプライムします。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照して下さい。液供給の点検回数を増やし、空の状態のポンプを運転しないようにします。
ポンプのプライムが困難	1. ポンプまたはホース内に空気が入っている。 2. 吸入バルブに漏れがある。 3. ポンプパッキンが磨耗している。 4. 塗料が厚過ぎる。	1. 全ての液体接続を調べてから締めます。エンジン回転数を下げ、プライム中は可能な限りポンプをゆっくり回転させます。 2. 吸入バルブの汚れを除去し、ボールシートの欠けおよび破損がないこと、ならびにボールが固定されていることを確認してします。バルブを再度組立てます。 3. ポンプのパッキングを交換します。ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照。 4. 塗料販売業者の推奨分量に従い塗料を希釈します。
表示がない状態で、スプレー装置が動作	1. ディスプレイが損傷しているか、または接続不良。	1. 接続部分を点検し、ディスプレイを交換します。

電気系統

症状：スプレーが作動しないか作動が停止してしまいます。

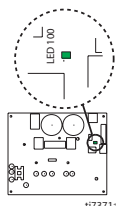
圧力を逃がします。8 ページを参照。



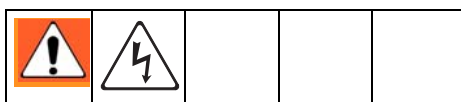
- スプレーを正しい電圧へプラグで、接地アウトレットに繋がします。
- 電源スイッチを 30 秒間オフにし、再びオンにします。これでスプレーが普通の作動モードにあることが確実となります。
- 圧力コントロールノブを時計の針が回る方向に 1/2 回します。
- デジタル表示をビューします。


警告

故障対策のためにカバーが取り除かれている時、感電または作動する部品による危険を回避するために、電源コードのプラグを抜いてから蓄えられた電気が分散してから 30 秒待ちます。故障対策の工程では、電気的および作動する部品には触れないこと。



デジタル表示が無い場合、制御ボードのステータスライトを使い故障対策での問題を上げます。オン/オフ・スイッチをオフにします。コントロールカバーを取り外し、電源をオンにします。ステータスライトを見ます。LED の瞬きの合計回数がデジタルエラー・コードと等しくなります。例：瞬き 2 回は E=02 です。



デジタル表示	スプレー装置の操作	説明	処置方法
ブランク	スプレー装置が加圧されている可能性があります	制御ボードに電気が流れていません	<ol style="list-style-type: none"> 1. 必要な電圧が存在するか検証します。 2. 制御ボードへの配線接続を調べます。 3. 電源コードとスイッチの連続性の確認をします。必要に応じて電源コードとスイッチを交換します。 4. ステップ 1-3 が OK であれば、制御ボードを交換してください。
 ti6314a	スプレー装置が加圧されている可能性があります	圧力が 200psi (14bar、1.4 MPa) 以下です	<ol style="list-style-type: none"> 1. プライムバルブが開いていて、システムに圧力がかかっていないことを確実にします。 2. 圧力コントロールノブを時計の針が回る方向に回します。 3. ポテンシオメータから制御ボードへの接続を調べます。 4. 圧力コントロールノブからポテンシオメータのシャフトまでの配置を調べます。シャフトを時計の針が回る方向に十分回し、ノブをオンの位置に取り付けます。 5. ポテンシオメータのプラグを外します。制御ボードのポテンシオメータのコネクタにあるセンターピンを (1 回に 1 つ) 外のピンにショートアウトします。スプレーが作動する場合、ポテンシオメータを交換します。22 ページを参照のこと。 6. トランスデューサの接続をチェックします。 7. トランスデューサプラグを外し、再度差し込み制御ボードのソケットにしっかり接続されていることを確認します。トランスデューサの接続部分が綺麗であるか調べます。 8. プライムバルブを開けます。良好なトランスデューサをスプレー・トランスデューサの代わりに接続します。スプレーをオンにします。スプレーが作動する場合は、トランスデューサを交換します。スプレーが作動しない場合は、制御ボードを交換します。

電気系統

デジタル表示	スプレー装置の操作	説明	処置方法
	プライムバルブが開いていて、スプレーに圧力が無い時に、高圧の表示が出ます	不適切な圧カシグナルのコントロール	プライムバルブを開けます。良好なトランスデューサをスプレー・トランスデューサの代わりに接続します。スプレーをオンにします。スプレーが作動する場合は、トランスデューサを交換します。スプレーが作動しない場合は、制御ボードを交換します。
	スプレーが停止	制御ボードが過剰の圧カシグナルをトランスデューサから受けています。トランスデューサが損傷しているか液体の経路が詰まっている可能性があります	<ol style="list-style-type: none"> 1. フィルタの詰まり一箇所等の液路の詰まりがないことを確認します。 2. AutoClean を実行する場合は、プライムバルブおよびガンを開きます。 3. 金属製のひもが無いエアレス塗料スプレー・ホース、最低 1/4 インチ x 50 フィートを使います。より小型のホースまたは金属製のひもが有るホースは、高圧のスパイクを結果的に生じる可能性があります。 4. 液路が詰まっておらず、かつ適切なホースが使用されている場合は、トランスデューサを交換します。
	スプレーが停止	トランスデューサまたはトランスデューサ接続エラー	<ol style="list-style-type: none"> 1. トランスデューサの接続をチェックします。 2. トランスデューサプラグを外し、再度差し込み制御ボードのソケットにしっかり接続されていることを確認します。トランスデューサの接続が良好であるか調べます。 3. プライムバルブを開けます。良好なトランスデューサをスプレー・トランスデューサの代わりに接続します。スプレーをオンにします。スプレーが作動する場合は、トランスデューサを交換します。スプレーが作動しない場合は、制御ボードを交換します。
	スプレーが停止	可能性としてロックされたポンプまたはドライブ。モータ接続または配線エラー	<ol style="list-style-type: none"> 1. モータ配線接続をチェックします。 2. ロックされたまたは凍結したポンプドライブ・トレインがあるか調べます。 3. モータ配線接続が OK で、ポンプ/ドライブ・トレインがしっかりロックされていないければ、モータファンを 1/4 まわします。スプレーを再び始動します。スプレーが作動する場合、制御ボードを交換します。スプレーが作動しなければ、モータを交換します。
	スプレーが停止	モータが熱すぎるかモータ/ターミナル機器接続が不具合かもしれません	<ol style="list-style-type: none"> 1. モータから制御ボードまで全ての配線接続を調べます。 2. 接続が全て OK であれば、スプレーを冷まします。冷めた状態でスプレーが作動する場合は、過熱の原因を修理します。スプレーを十分換気されたより涼しい場所に保管します。モータの空気取り入れ口が閉鎖されていないことを確実にします。
	スプレーが停止	時限性のフラッシュサイクルで 2000psi を超えました	<p>このエラーはフラッシュタイマー・モードでのみ起こります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プライムバルブとガンが開いていることを確実にしてください。 2. フローが阻害されていないこと、およびフィルタが詰まっていないことを確実にしてください。

電気系統

デジタル表示	スプレー装置の操作	説明	処置方法
E:09 ti7461a	スプレーが停止	モータセンサの故障	モータセンサ（リゾルバー）が制御ボードに接続されていること確実にし、配線に損傷がないか調べます。
E:10 ti7462a	スプレーが停止	コントロールボードの温度が高いです	1. モータの空気取り入れ口が遮断されていないこと。 2. コントロールボードがバックプレートに適切に接続され、導電性の暖かいペーストが入力電圧部品に対して使用されていること。16 ページを参照してください。
E:11 ti7463a	スプレーが停止	過剰なモータ速度	損傷したギアまたは外されたポンプが無いか調べます。
E:12 ti7464a	スプレーが停止	過電流	1. ロックされたまたは凍結されたポンプあるいはドライブ・トレインが無いか調べます。 2. 配線がショートしている可能性を調べます。 3. 圧力アウトプットを調べ、圧力が過剰な場合はトランスデューサを交換します。
E:13 ti7465a	スプレーが始動しません	モデルが選択されていません	制御ボードの ID レジスタは、モデルの種類を確認するために適切に付けられていること。部品取扱説明書 311362、311363 または 311364 を参照してください。
EMPTY ti6342a	スプレーが停止	デジタル表示で空 (EMPTY) は、ポンプへの塗料が無いが圧力の激しい低下を示します	1. 塗料の充填状態、インレットフィルタの詰まり、ポンプの不具合または重大な漏れをチェックします。圧力コントロールノブをゼロにまわし、スプレーを再び始動します。 2. WatchDog (W-DOG) の機能は停止できません。WatchDog のスイッチをオフにしてください。

* エラーコードは、緑色 LED の点滅として制御ボードにも表示されます。LED の点滅によりデジタルメッセージを表します。

- 2本のネジ (71) を取り外し、カバー (130) を外して下向きにします。
- モータを始動させます。点滅回数はエラーコードの数値を意味します (E=0X)。

フォルト状態になった場合、以下の手順でスプレー装置を再始動させます。

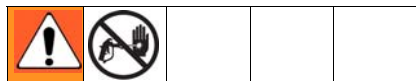
- フォルト状態を修正します。
- スプレー装置を OFF にします。
- スプレー装置を ON にします。

メモ

圧力制御ボード

100 - 120 Vac 北米と日本／台湾のモータ制御ボード

取り外し



圧力を開放します。8 ページ。使用する前に 5 分間待ってください。

1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。
2. モータ制御ボードから表示コネクタ (A) を外します。
3. 底にあるネジ (39) を取り外して、制御パネル (68) がゆったりとたれ下がるようにします。
4. 制御ボードの電源リード線 (D) をオン／オフ・スイッチ (33) と制御ボード (52) から外します。
5. モータ制御ボード (C) からポテンシオメータ・コネクタ (c) を外します。
6. WatchDog (49) スイッチ・コネクタ (X) をモータ制御ボードから外します。
7. 15/20A スイッチ (178) (1595 モデルのみ) を外します。
8. トランスデューサ・コネクタ (E) をモータ制御ボードから外します。
9. モータ制御ボードからモータ・コネクタ (F、G、H) を外します。
10. ナットとネジ (88) を取り外し、接地ワイヤ (87) を外します。コイル・コネクタ (Y) を外します。コイル (81) を外します。
11. 上のネジ (39) 2 本とコントロールボックス (61) を取り外します。
12. ネジ (27) 5 本、ネジ (102) 3 本、モータ制御ボードを取り外します。

設置

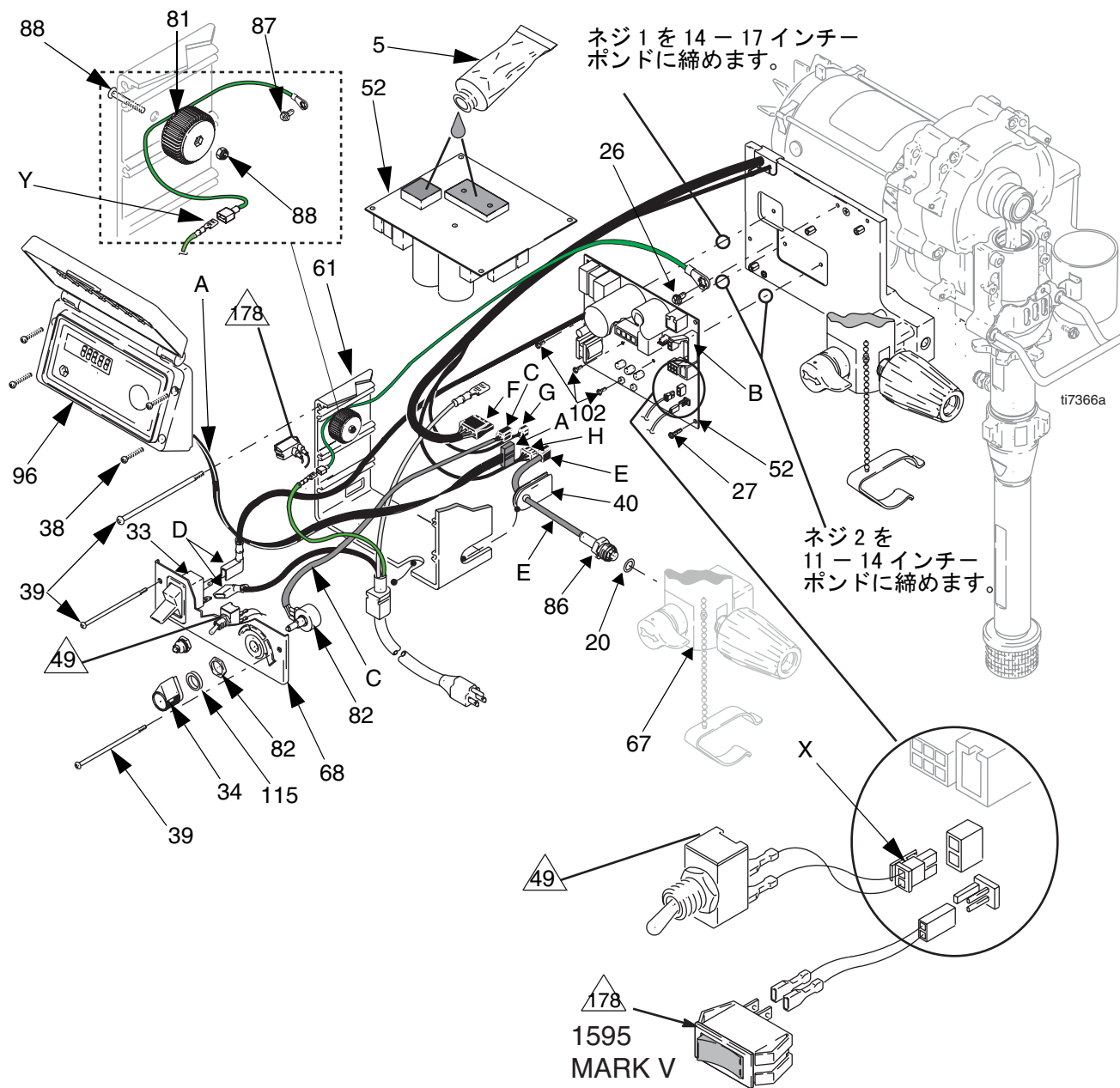
1. モータ制御ボード (52) の後部にある影になっている部品部分に、少量の保温性化合物 110009 (5) を付けます。

注意

モータ制御ボードが故障する危険性を削減するために、ネジ (102) を締めすぎないこと。これを怠ると、電気系部品を損傷します。

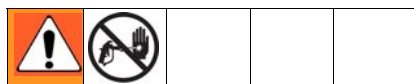
2. モータ制御ボード (52) をネジ (27) 5 本で設置します。9 - 11 インチ・ポンド (1.02 - 1.24 N・m) のトルクで締めます。図にある値にネジ (102) 3 本を設置してトルクを与えます。
3. モータ・コネクタ (F、G、H) をモータ制御ボードに接続します。
4. コントロールボックス (61) を上のネジ (39) 2 本で設置します。
5. コイル (81) を設置し、ネジとナット (88) を締めます。設置ワイヤネジ (87) とコイル・コネクタ (Y) を締めます。
6. トランスデューサ・コネクタ (E) をモータ制御ボードに接続してください。
7. 15/20A スイッチ (178) (1595 モデルのみ) を接続します。
8. モータ制御ボード電源リード線 (D) をオン／オフ・スイッチ (33) に接続します。
9. WatchDog (49) スイッチ・コネクタ (X) をモータ制御ボードに接続します。
10. ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボードに接続します。
11. 制御パネル (68) をネジ (39) 2 本で設置します。
12. 表示コネクタ (A) をモータ制御ボードに接続します。
13. カバー (96) をネジ (38) 4 本で設置します。

100 - 120 Vac
北米と日本／台湾



240 Vac モータ制御ボード

取り外し



圧力を開放します。8 ページ。使用する前に 5 分間待ってください。

1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。
2. モータ制御ボード (52) から表示コネクタ (A) を外します。
3. 下のネジ (39) 2 本を取り外します。ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) から外します。電源コード・コネクタ (D) to フィルタボード・コネクタ (J) をオン/オフ・スイッチ (33) から外し、制御パネル (68) を取り外します。
4. モータ制御ボードから WatchDog スイッチ・コネクタ (X) を外します。
5. モータ制御ボード電源コネクタ (K) をフィルタボード (146) から外します。
6. 上のネジ (39) 2 本とコントロールボックス (61) を取り外します。
7. トランスデューサ・コネクタ (E) をモータ制御ボードから外します。
8. モータ・コネクタ (F、G、H) をモータ制御ボードから外します。
9. ネジ (27) 5 本、ネジ (102) 3 本、モータ制御ボードを取り外します。

設置

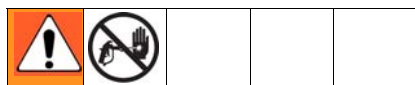
1. モータ制御ボード (52) の後部にある影になった部分に少量の保温性化合物 110009 (5) を付けます。

注意

モータ制御ボードが故障する危険性を削減するために、ネジ (102) を締めすぎないこと。これを怠ると、電気系部品を損傷します。

2. モータ制御ボード (52) をネジ (27) 5 本で設置します。9 - 11 インチポンド (1.02 - 1.24 N•m) までトルクを与えます。ネジ (102) 3 本を取り付けて 19 ページの図にある値まで回転します。
3. モータ・コネクタ (F、G、H) をモータ制御ボードに接続します。
4. トランスデューサ・コネクタ (E) をモータ制御ボードに接続してください。
5. モータ制御ボード電源コネクタをフィルタボード (146) に接続します。
6. コントロールボックス (61) を上のネジ (39) 2 本で設置します。
7. フィルタボード・コネクタ (J) と電源コード・コネクタ (D) をオン/オフ・スイッチ (33) に接続します。
8. ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボードに接続します。
9. WatchDog スイッチ (X) をモータ制御ボードに接続します。
10. 制御パネル (68) をネジ (39) 2 本で設置します。
11. 表示コネクタ (A) をモータ制御ボード (52) に接続します。
12. カバー (96) をネジ (38) 4 本で設置します。

240 Vac フィルタボード



圧力を開放します。8頁を参照。

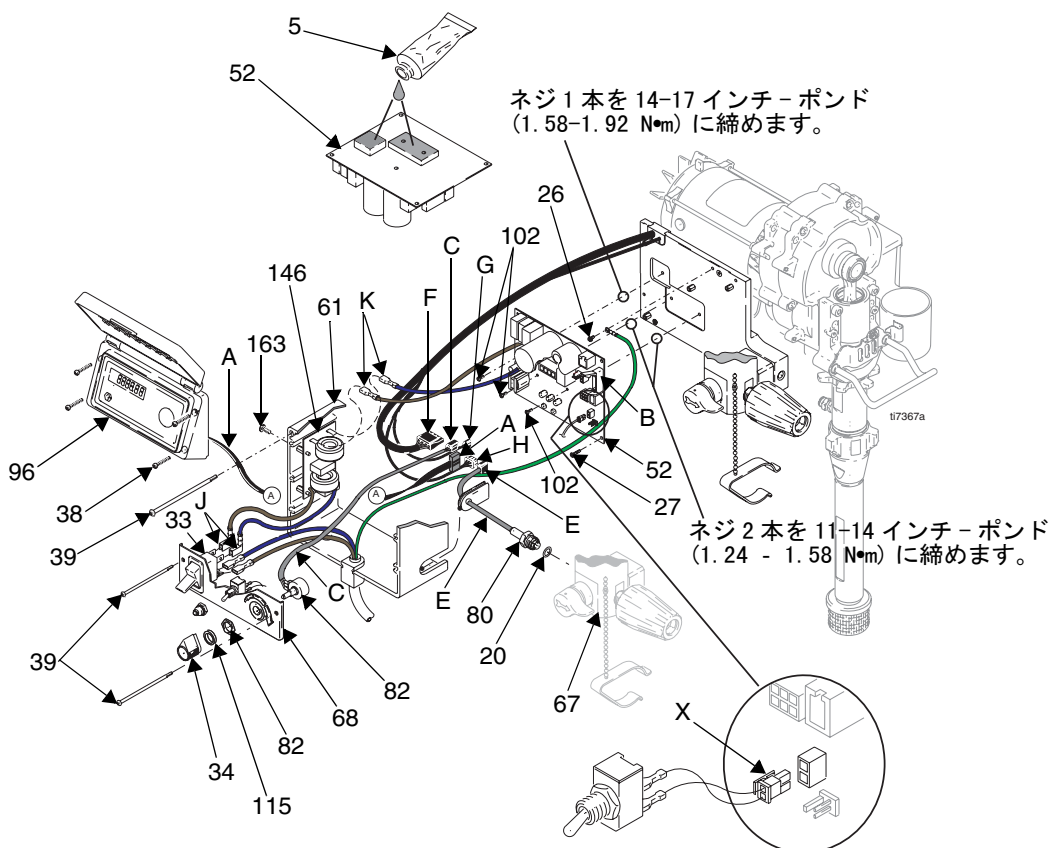
取り外し

1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。
2. モータ制御ボード (52) から表示コネクタ (A) を外します。
3. 下のネジ (39) 2 本を取り外します。ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) から外します。電源コード・コネクタ (D) to フィルタボード・コネクタ (J) をオン/オフ・スイッチ (33) から外し、制御パネル (68) を取り外します。
4. モータ制御ボードから WatchDog スイッチ・コネクタ (X) を外します。
5. モータ制御ボード電源コネクタ (K) をフィルタボード (146) から外します。
6. 4 本のネジ (163) をフィルタボード (146) から外します。

設置

1. フィルタボード (146) をネジ (163) 4 本で設置します。
2. モータ制御ボード電源コネクタをフィルタボード (146) に接続します。
3. フィルタボード電源コネクタ (J) をオン/オフ・スイッチ (33) の上にあるターミナル 2 つに、電源コード・コネクタ (D) をオン/オフ・スイッチの下にあるのターミナルに接続します。
4. ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) に接続します。
5. WatchDog スイッチ (X) をモータ制御ボードに接続します。
6. 制御パネル (68) をネジ (39) 2 本で設置します。
7. 表示コネクタ (A) をモータ制御ボード (52) に接続します。
8. カバー (96) をネジ (38) 4 本で設置します。

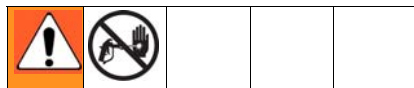
240 Vac



110 Vac U.K. モータ制御ボード

取り外し

圧力を逃がします。8 ページを参照。



作動させる前に 5 分間待ってください。

1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。
2. モータ制御ボード (52) から表示コネクタ (A) を外します。
3. モータ制御ボード (52) から表示コネクタ (A) を外します。
4. 底のネジ (39) 2 本を取り外します。ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) から外します。フィルタボード・コネクタ (J) と電源コード・コネクタ (D) をオン/オフ・スイッチ (33) から外します。制御パネル (68) を取り外します。
5. モータ制御ボードから WatchDog スイッチ・コネクタ (X) を外します。
6. モータ制御ボード電源コネクタ (K) をフィルタボード (146) から外します。

フィルタ・コネクタ (L) を電源コード・コネクタ (L) から外します。

7. 4 本のネジ (163) をフィルタボード (146) から外します。

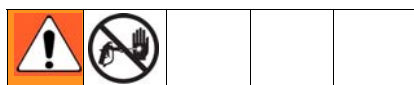
設置

1. モータ制御ボード電源コネクタ (K) をフィルタボード (146) に接続します。フィルタ・コネクタ (L) を電源コード・コネクタ (L) に接続します。
2. フィルタボード (146) をネジ (163) 4 本で設置します。
3. フィルタボード・コネクタ (J) と電源コード・コネクタ (D) をオン/オフ・スイッチ (33) に接続します。
4. ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) に接続します。
5. WatchDog スイッチ (X) をモータ制御ボードに接続します。
6. 制御パネル (68) をネジ (39) 2 本で設置します。

110 Vac U.K. フィルタボード

取り外し

圧力を逃がします。8 ページを参照。



作動させる前に 5 分間待ってください。

1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。
2. モータ制御ボード (52) から表示コネクタ (A) を外します。
3. 底のネジ (39) 2 本を取り外します。ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) から外します。フィルタボード・コネクタ (J) と電源コード・コネクタ (D) をオン/オフ・スイッチ (33) から外します。制御パネル (68) を取り外します。
4. モータボード制御電源コネクタ (K) をフィルタボード (146) から外します。フィ

ルタ・コネクタ (L) を電源コード・コネクタ (L) から外します。

5. 4 本のネジ (163) をフィルタボード (146) から外します。

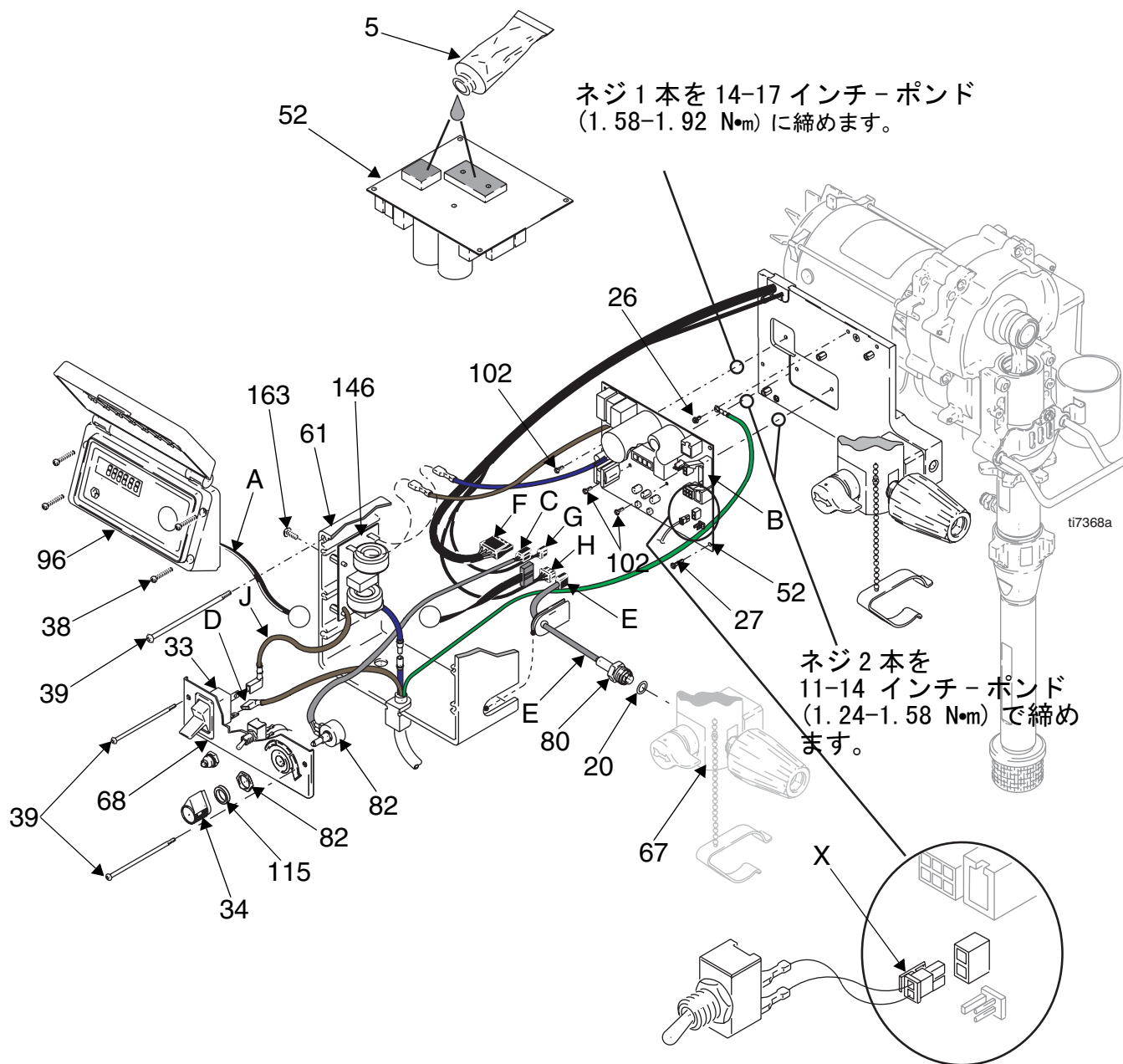
設置

1. モータ制御ボード電源コネクタ (K) をフィルタボード (146) に接続します。フィルタ・コネクタ (L) を電源コード・コネクタ (L) に接続します。
2. フィルタボード (146) をネジ (163) 4 本で設置します。
3. フィルタボード・コネクタ (J) と電源コード・コネクタ (D) をオン/オフ・スイッチ (33) に接続します。
4. ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボード (52) に接続します。
5. 制御パネル (68) をネジ (39) 2 本で設置します。

6. 表示コネクタ (A) をモータ制御ボード (52) に接続します。

7. カバー (96) をネジ (38) 4 本で設置します。

110 Vac U. K.

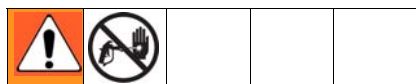


ネジ 1 本を 14-17 インチ・ポンド (1.58-1.92 N·m) に締めます。

ネジ 2 本を 11-14 インチ・ポンド (1.24-1.58 N·m) で締めます。

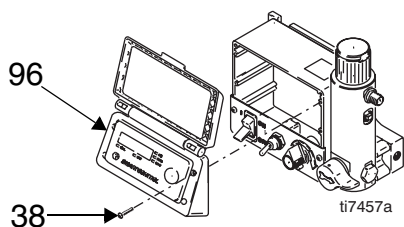
圧力調節ポテンシオメータ

取り外し

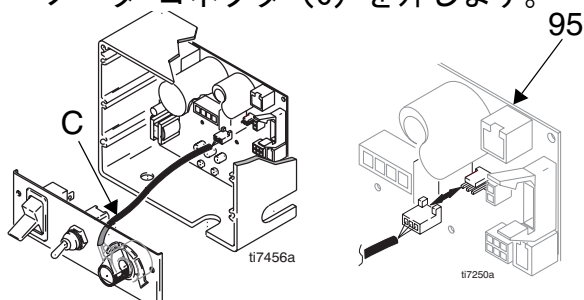


圧力を開放します。8 ページ。使用する前に5分間待ってください。

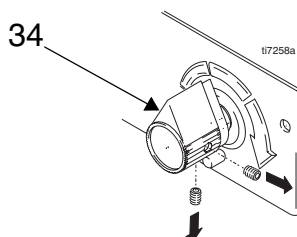
1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。



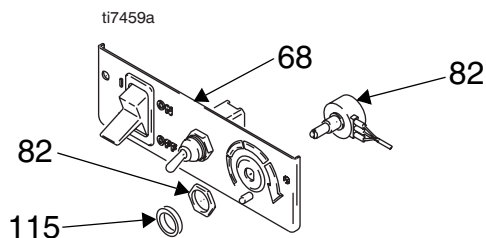
2. モータ制御ボード (95) からポテンシオメータ・コネクタ (C) を外します。



3. 圧力コントロールノブ (34) をヘックス・レンチで外します。

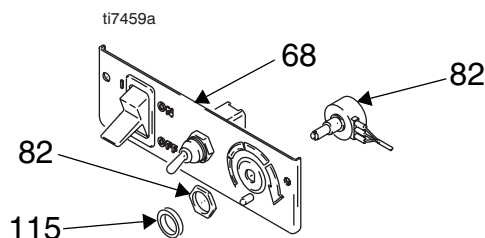


4. ガasket (115)、ナット、ポテンシオメータ (82) を制御パネル (68) から取り外します。

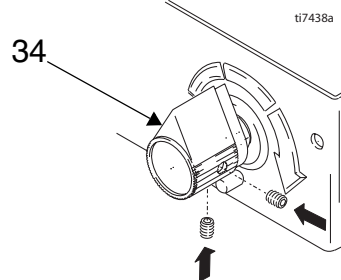


設置

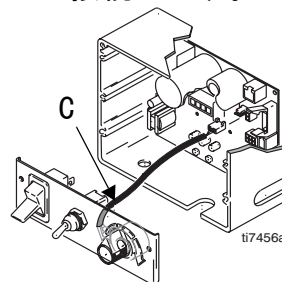
1. ガasket (115)、ナット、ポテンシオメータ (82) を制御パネル (68) に設置します。ナットに 30 – 35 インチ・ポンド (3.38 – 3.95N•m) のトルクを与えます。



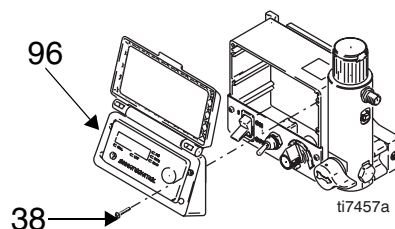
2. 圧力コントロール・ノブ (34) を設置します：圧力コントロール・ノブをポテンシオメータ・シャフトに正しく配置します。シャフトを時計の針が回る方向に十分回し、ノブをオンの位置でヘックス・レンチで取り付けます。



3. ポテンシオメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボードに接続します。



4. カバー (96) を 4 本のネジ (38) で設置します。



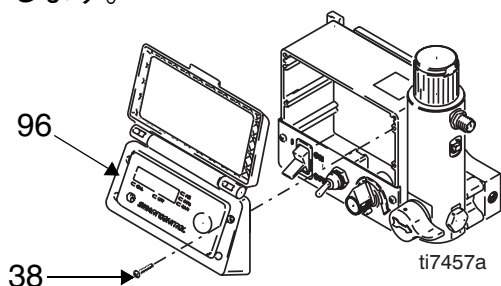
圧力コントロールトランスデューサ

取り外し

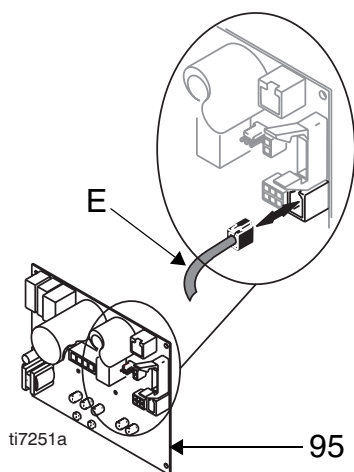


圧力を開放します。8 ページ。使用する前に5分間待ってください。

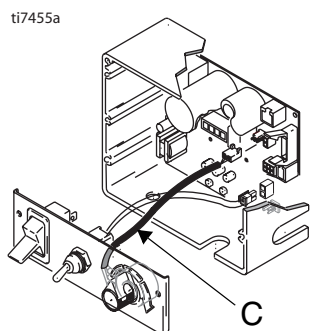
1. ネジ (38) 4 本およびカバー (96) を取り外します。



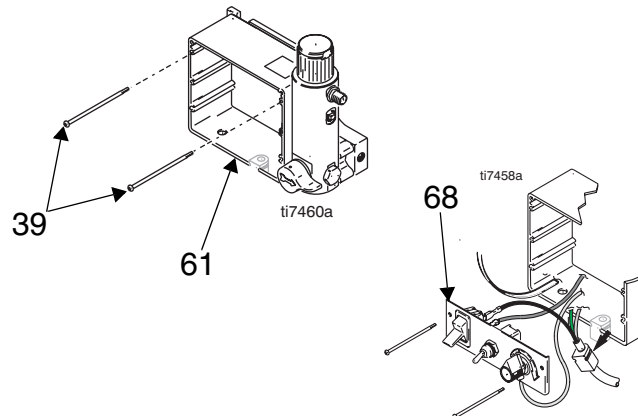
2. トランスデューサ・コネクタ (E) をモータ制御ボード (95) から外します。



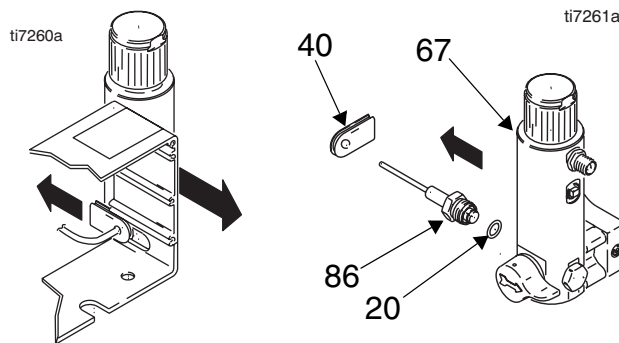
3. モータ制御ボードからポテンショメータ・コネクタ (C) を外します。



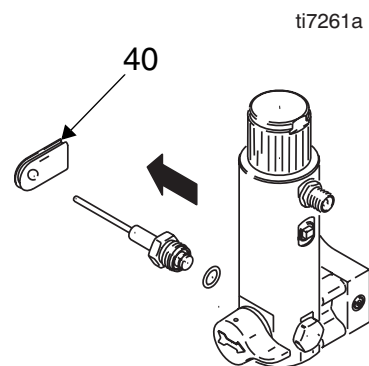
4. ネジ (39) 4 本とコントロールボックス (61) を外します。制御パネル (68) がゆったりと垂れ下がるようにします。



5. パッキング (40) をコントロールボックスから、トランスデューサ (86) と O リング (20) をフィルタベース (67) から取り外します。

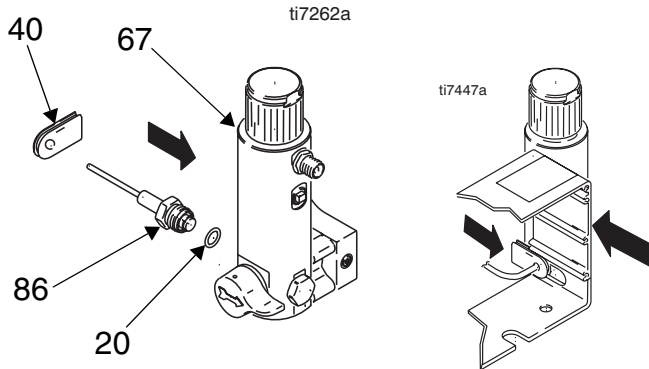


6. トランスデューサからパッキング (40) を外し、再び使うために保管します。

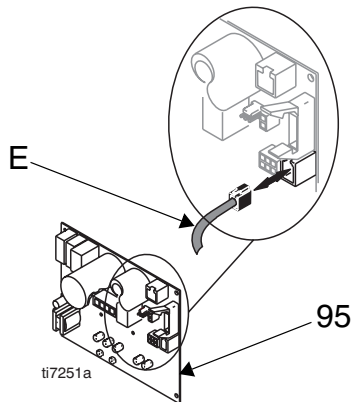


設置

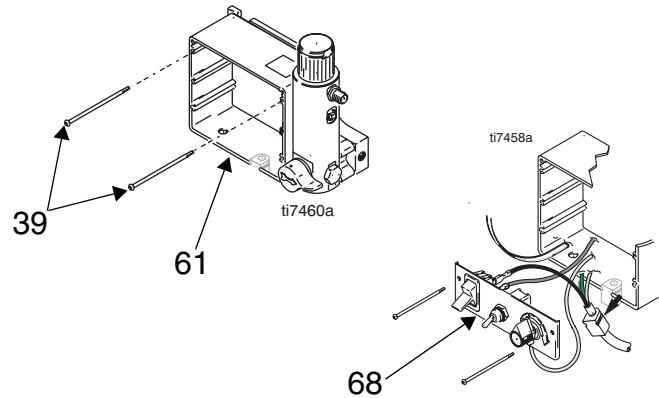
1. Oリング (20) とトランスデューサ (86) をフィルタベース (67) に設置します。35-45 フィート・ポンド (47-61 N•m) のトルクを与えます。パッキングをトランスデューサ (86) に、トランスデューサをコントロールボックスに設置します。



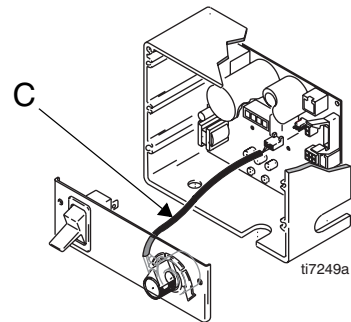
2. トランスデューサ・コネクタ (E) をモータ制御ボードに接続します (95)。



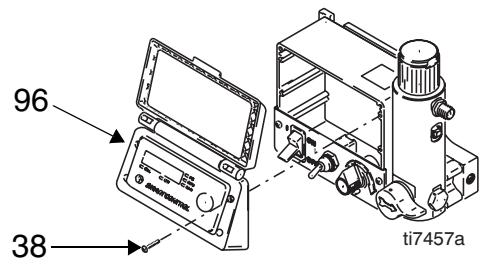
3. コントロールボックス (61) と制御パネル (68) を4本のネジ (39) で設置します。



4. ポテンショメータ・コネクタ (C) をモータ制御ボードに接続します。



5. カバー (96) を4本のネジ (38) で設置します。



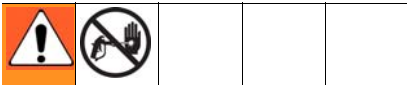
メモ

ドライブとベアリングのハウジングを交換

注意

ドライブハウジング (90) 取り外し中にギヤクラスタ (89) を落とさないで下さい。ギヤクラスタは モータ 全面終端ベルまたはドライブハウジング取り付けられています。

分解



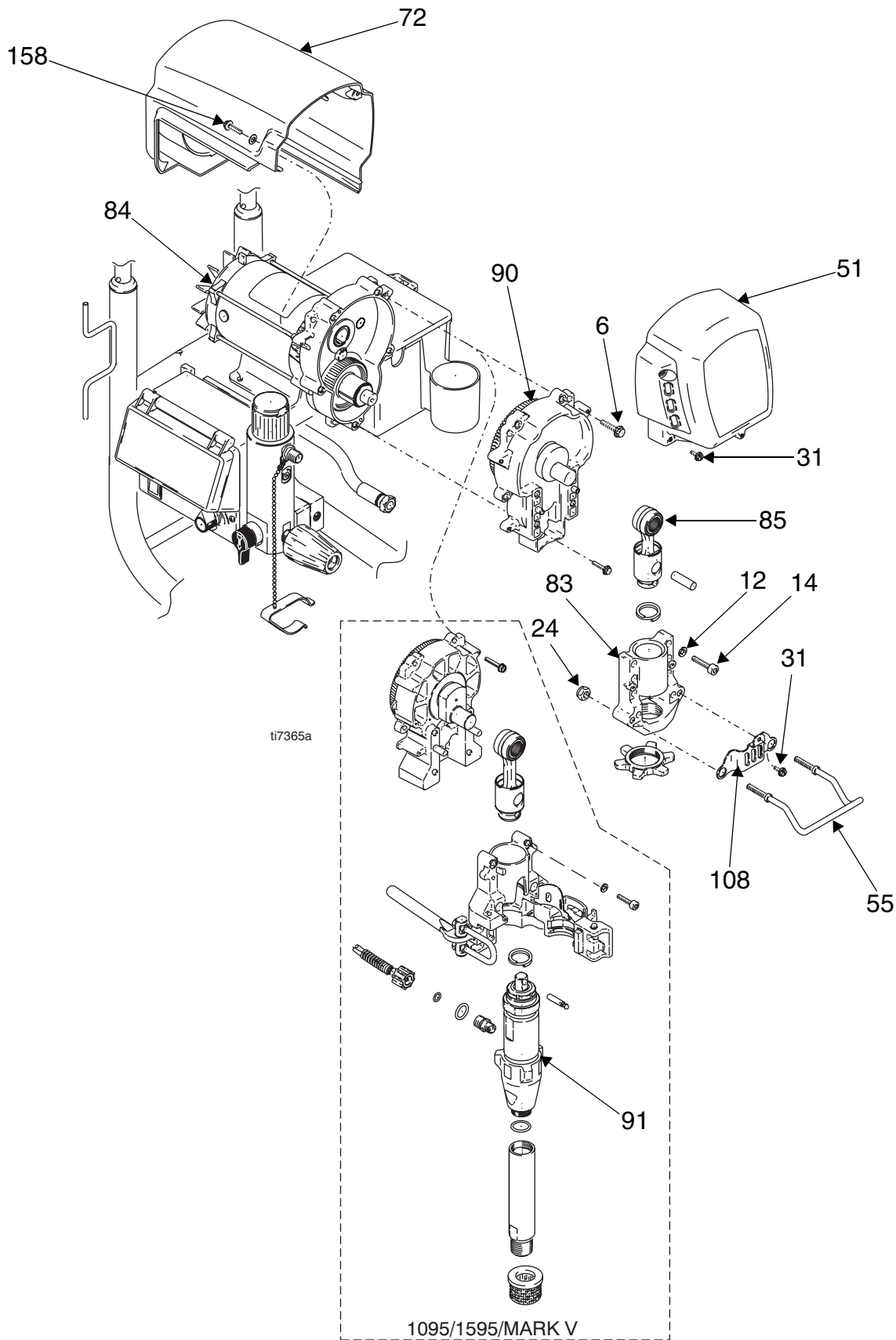
圧力を開放します。8 頁を参照。

1. ネジ (31)、ナット (24) 2 本、パール・ハンガー (55) とポンプロッド・カバー (108) を取り外します。
2. ポンプ (91) を外します。**置換えポンプ交換**、30 ページ (695/795) 32 ページ (1095/1595/Mark V) を参照のこと。
3. 2 本のネジ (158) およびシュラウド (72) を取り外します。
4. 4 本のネジ (31) およびフロントカバー (51) を外します。
5. ベアリングハウジング (83) と接続ロッド (85) を外すために、ネジ (14) 4 本とワッシャ (12) を取り外します。
6. ネジ (6) 5 本を外し、駆動ハウジング (90) をモータ (84) から取り外します。

組付

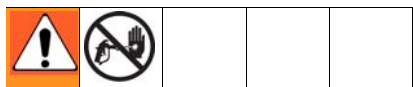
ギア (89) とスラストワッシャ (28、30、90a、36; 29 ページを参照のこと) が固定されているのを確実にします。ギアの歯にグリースをブラシで塗ります。

1. ドライブハウジング (90) をモータ (84) に押し込み、ネジ (6) 5 本で設置します。190-210 インチ・ポンド (21-23 N•m) のトルクを与えます。
2. ベアリングハウジング (83) をネジ (14) 4 本とワッシャ (12) で取り付けます。25-30 フィート・ポンド (34-40 N•m) のトルクを与えます。
3. フロント・カバー (51) を 4 本のネジ (31) で設置します。
4. 2 本のネジ (158) で覆い (72) を取り付けます。
5. ポンプ (91) を設置します。**置換えポンプ交換**、30 (695/795) 32 ページ (1095/1595/Mark V) を参照のこと。
6. ポンプロッド・カバー (108) とパール・ハンガー (55) をネジ (31) とナット (24) 2 本で設置します。



モータの交換

取り外し I



圧力を開放します。8 頁を参照。

1. ポンプ (91) を外します。**置換えポンプ交換**、30 ページ (695/795) 32 ページ (1095/1595/Mark V) を参照のこと。

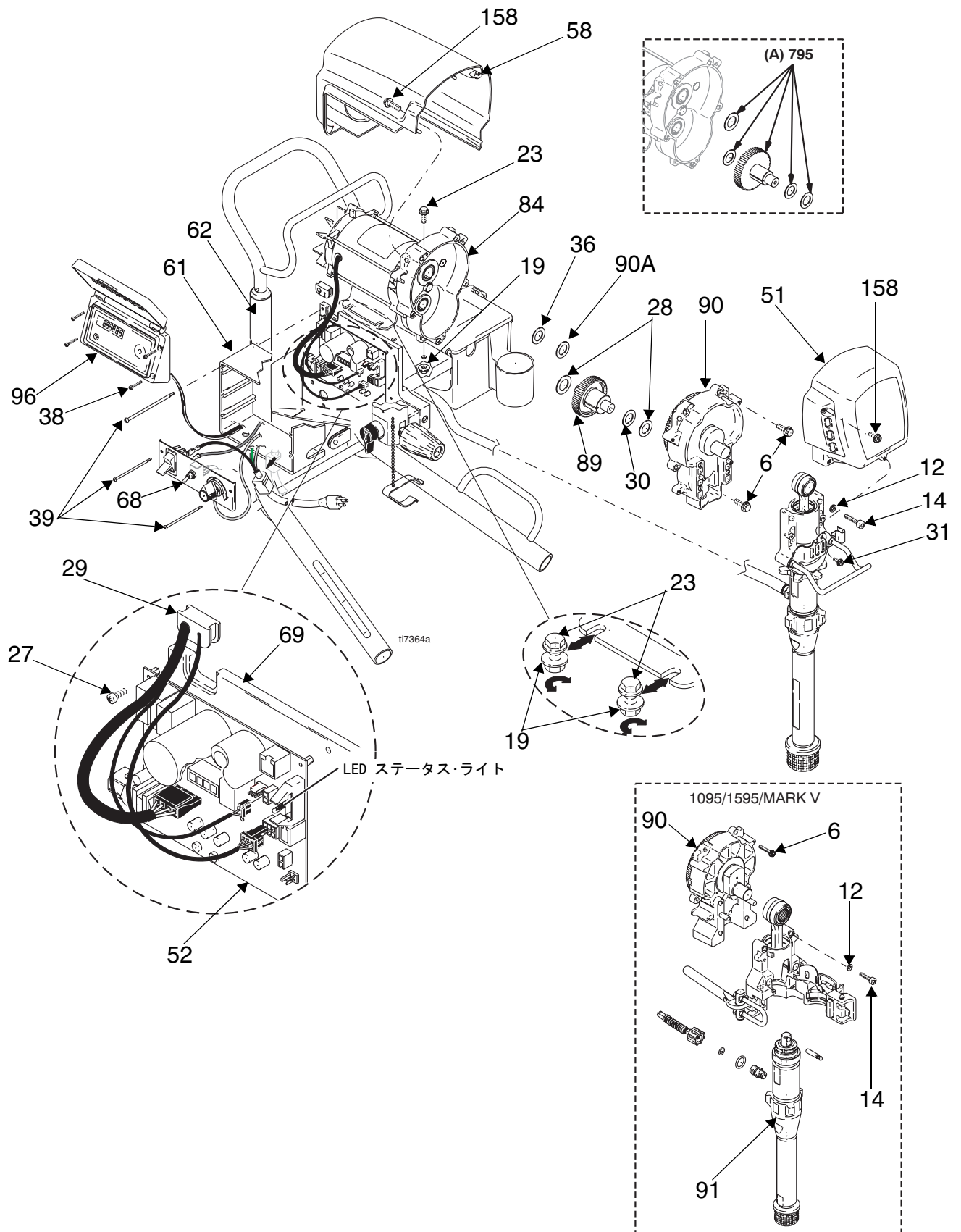
注意

ドライブハウジング (90) 取り外し中にギャクラスタ (89) を落とさないで下さい。ギャクラスタは モータ 全面終端ベルまたはドライブハウジング取り付けられています。

2. ドライブハウジング (90) ; **ドライブハウジングの交換**、26 ページを参照のこと。
3. 4 本のネジ (38) とコントロールカバー (96) を取り外します。
4. 底にあるネジ (39) を取り外して、制御パネル (68) がゆったりとたれ下がるようにします。
5. 3 つの全モータ・コネクタをモータ制御ボード (52) から外します。
6. 上のネジ (39) 2 本およびコントロールハウジング (61) を外します。
7. 緊張レリーフ (29) をモータ・ワイヤーと電源バー・プレート (69) から取り外します。
8. コントロールの反対側にあるネジ (23) 2 本とナット (19) を取り外します。
9. コントロールに近い側にあるナット (19) を緩め、モータ (84) をカート枠 (62) から取り外します。

設置

1. コントロールの近くにあるカート枠 (62) にあるネジ (23) 2 本の下に、新しいモータ (84) を滑り込ませます。
2. コントロールの反対側にあるモータにネジ (23) 2 本とナット (19) を取り付けます。
3. ネジ (23) の 4 本とナット (19) の全てを締めます。ナットは 115-135 インチ・ポンド (13-15 N•m) までトルクを与えます。
4. 緊張レリーフ (29) をモータ・ワイヤーと電源バー・プレート (69) に取り付けます。
5. 上のネジ (39) 2 本でコントロールハウジング (61) を取り付けます。
6. 全てのモータ・コネクタ 3 つを、モータ制御ボード (52) に接続します。
7. 制御パネル (68) をネジ (39) 2 本で設置します。
8. コントロールカバー (96) を 4 本のネジ (38) で設置します。
9. ドライブハウジング (90) ; **ドライブハウジングの交換**、26 ページを参照のこと。
10. ポンプ (91) を設置します。**置換えポンプ交換**、30 (695/795) 32 ページ (1095/1595/Mark V) を参照のこと。



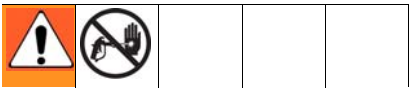
695/795 の置換えポンプ交換

ポンプ修理の方法については、ポンプ取扱説明書 310643 または 310894 を参照してください。

適用できるスプレー部品番号の参考については、取扱説明書 311362、311363 または 311364 を参照してください。

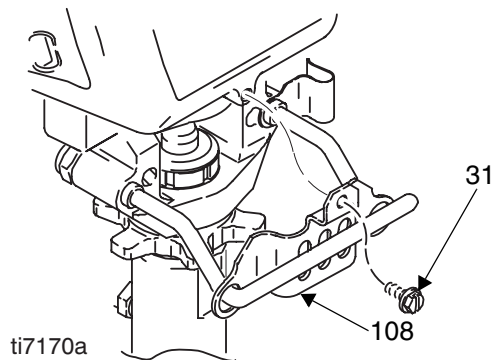
取り外し

1. ポンプを洗浄します。

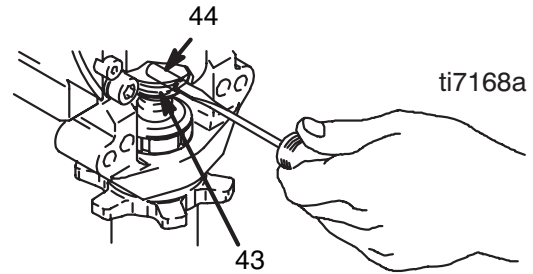


圧力を開放します。8 頁を参照。

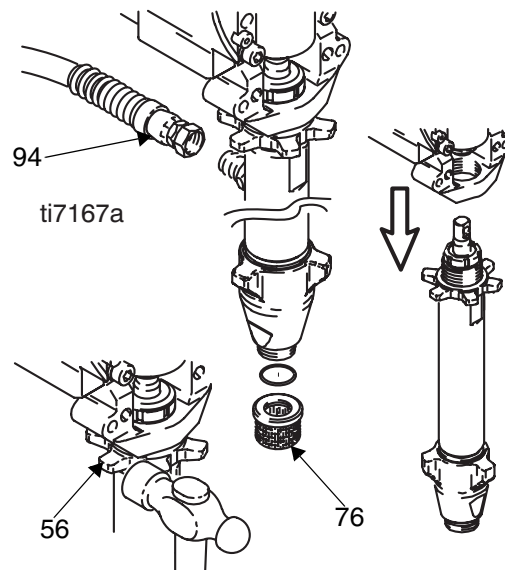
2. ネジ (31) を取り外し、ポンプロッド・シールド (108) を前に滑らせます。



3. JOG モードでポンプを、ポンプピン (44) が取り外される位置に来るまで回します。電源スイッチをオフにして、電源コードを抜きます。保持リング (43) を押し上げて、ポンプピンを押し出します。



4. 吸引管 (76)、ホース (94)、いかなるワッシャ、O リングも取り除きます。
5. ポンプ差し込みナット (56) を緩めます。ネジを外してポンプを外します。



設置



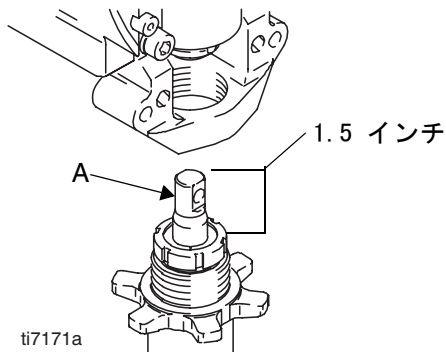
警告

ポンプピンが緩んでいる場合、ポンプの動きにより部品が破損する可能性があります。部品が空中に飛び出すこともあり、人身事故や物損事故を招く恐れがあります。

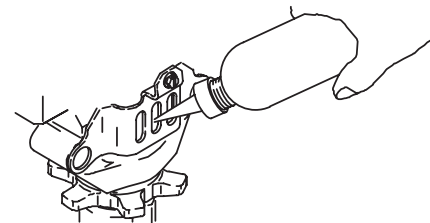
注意

運転中ポンプの差し込みナットが緩むと、ドライブハウジングのスレッドが損傷します。

1. ポンプピストンロッドを 1.5 インチに伸ばします。ポンプロッドの上 (A) または接続ロッドの中にグリスを付けます。



2. ポンプピン (44) を設置します。保持スプリング (43) が接続ロッド (85) の溝に確実に入っていることを確認します。
3. ポンプを押し上げて、ポンプのネジ山を合わせます。
4. ネジ山がドライブハウジング開口部の上に接触するまでポンプをネジ込みます。ポンプの出口を後ろに合わせます。
5. ワッシャ、Oリング、吸引管 (76) とホース (94) を設置します。
6. 差し込みナットが回らなくなるまで、ポンプの差し込みナット (56) をネジで締めます。手で差し込みナットを締め、20 oz (maximum) ハンマー を使用して約 75 ± 5 フィート-ポンド (102 N•m) のトルクで叩き、1/8 から 1/4 回転させます。
7. ネジ (31) でポンプロッドシールド (108) を取り付けます。
8. 液体がシールから溢れるまでパッキンナットに Graco TSL を注入します。



置換えポンプ交換 1095/1595/Mark V

取り外し

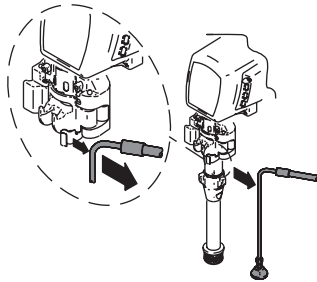
1. ポンプを洗浄します。
2. ピストンロッドが最低位置の状態ですべてのポンプを停止させます。



皮膚注入の危険性を読んでください。5 ページ。

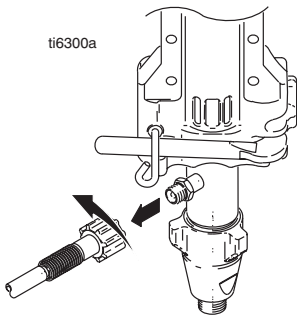
3. 8 頁の圧力開放を実施します。
4. スプレー装置からドレンホースを外します。

ti7326a



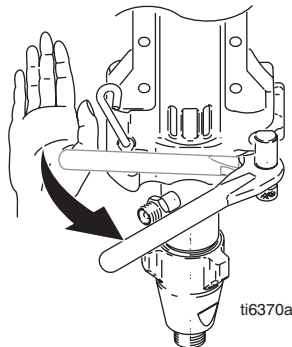
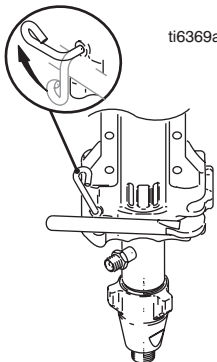
5. ポンプから塗料ホースを外します。

ti6300a



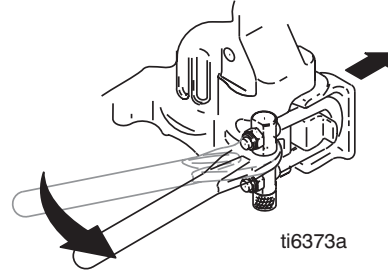
6. ラッチロックを上げます。ラッチオープンを押します。

ti6369a



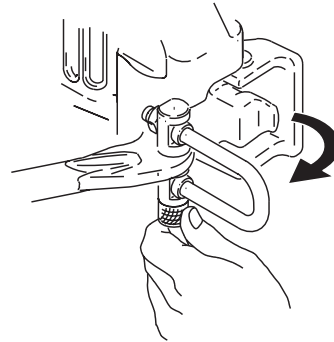
ti6370a

7. 開いたポンプドアを少しづつ上にあげます。
 - a. ポンプドアを少しづつ前方に上げます。

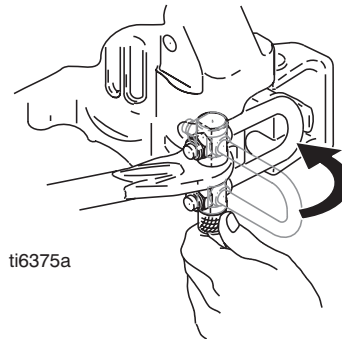


- b. ポンプドアの窪み部分からラッチ u- ボルトを回して外します。
- c. ポンプドアの外縁部分に u- ボルトを取り付けます。
- d. ポンプドアが動かない場合は、手順 e、f および 8 を実行します。動く場合は手順 9 に進みます。
- e. ポンプドアの外縁部分からラッチ u- ボルトを取り外します。

ti6374a



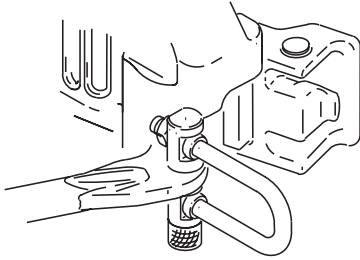
- f. ポンプドアの突起部に u- ボルトを取り付けます。



ti6375a

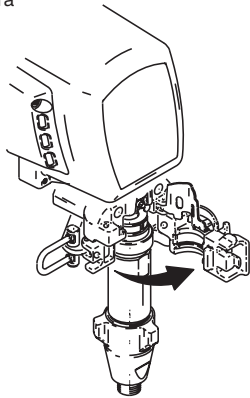
8. ポンプドアを少しずつ前方に上げます。

ti6377a



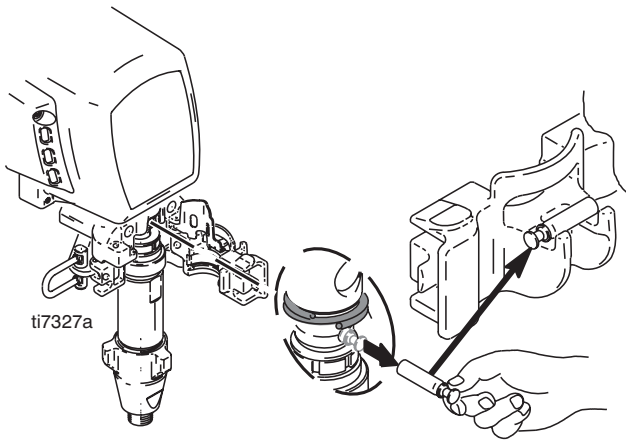
9. ポンプドアを開きます。

ti7331a



10. ポンプピンを引き抜き、ピンホルダに差し込みます。

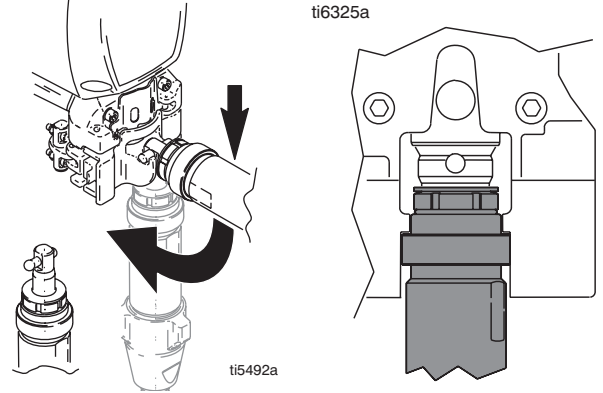
ti7327a



設置

1. ピンホルダでピストンロッドを調節して、引き抜きます。ピストンロッドを塗装面に叩いて押し込みます。
2. ポンプカラーフラッシュをベアリングハウジングの突起部で押し、ポンプドアが閉まります。

ti6325a

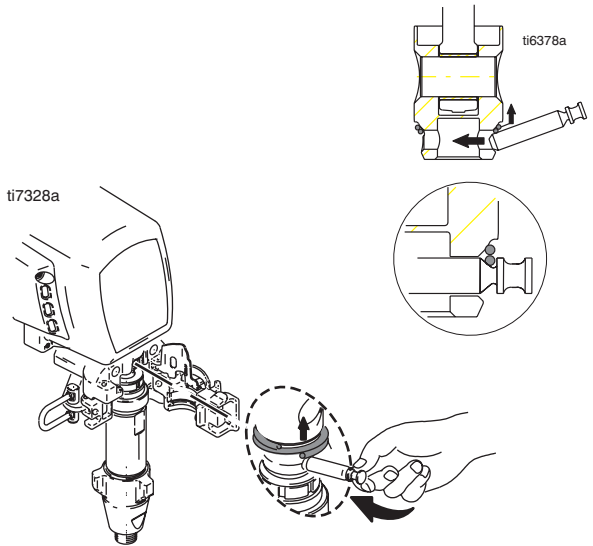


ti5492a

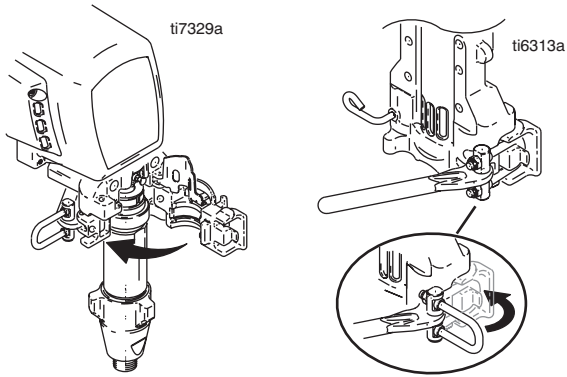
3. 接続用ロッドにポンプをスライドさせます。ポンプピンが完全にはめ込まれるまで押し込みます。
注意：ピンは位置に、はめ込まれます。

ti6378a

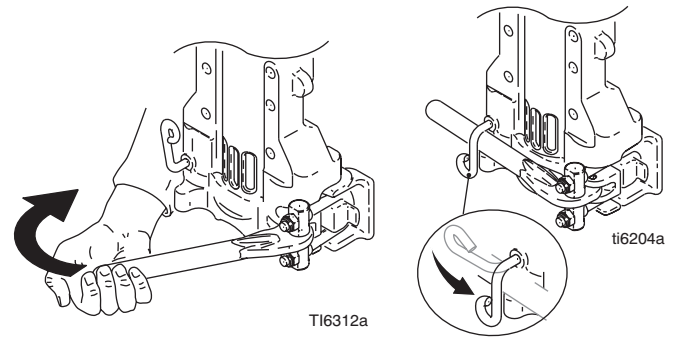
ti7328a



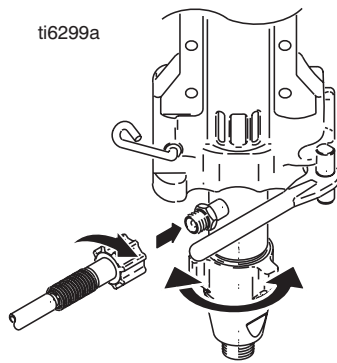
4. ポンプドアを閉じ、ラッチを回転させてねじ込みます。ラッチを締めないで下さい。



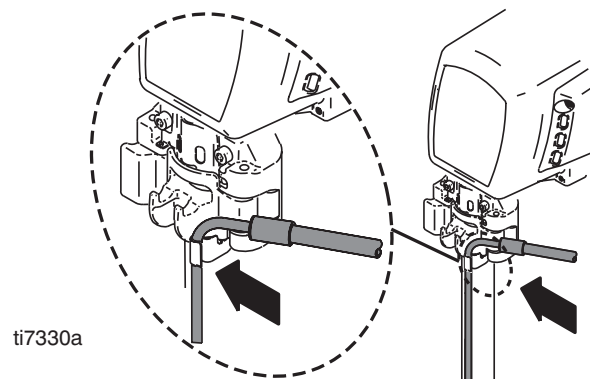
6. ラッチを締め、ラッチロックを回転させてロック位置にねじ込みます。



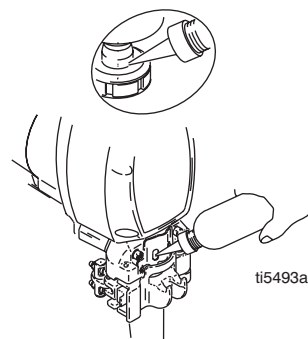
5. ポンプを回転させて塗料ホースと位置を揃えます。塗料ホースを接続し、手で締めます (70 in-lb のトルク)。



7. ドレンホースをスプレー装置に取り付けます。



8. 液体がシールから溢れるまで Graco TSL をポンプに注入します。



メモ

Graco 社標準保証

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

グラコ製品ご愛顧の日本のお客様へ

The Parties acknowledge that they have required that the present document, as well as all documents, notices and legal proceedings entered into, given or instituted pursuant hereto or relating directly or indirectly hereto, be drawn up in English. グラコおよびお客様は、現在のドキュメントを含む全てのドキュメント、通知および本契約に基づき実行される法的手続き、または直接または間接に本契約に関連する法的手続きについては、英語を使用することに同意するものとします。

TO PLACE AN ORDER OR FOR SERVICE, contact your Graco distributor, or call **1-800-690-2894** to identify the nearest distributor.

This manual contains Japanese: mm 311365

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. P.O. BOX 1441 MINNEAPOLIS, MN 55440-1441

www.graco.com

12/2005 Rev. 10/2007